



# 裾野ライオンズクラブ

スローガン

**L**iberty .....自由を守り  
**I**ntelligence .....知性を重んじ  
**O**ur .....われわれの  
**N**ation's .....国の  
**S**afety .....安全をはかる

結成50周年式典特別号

会報 PR版

発行日/2015年6月20日(土)

発行所/裾野ライオンズクラブ PR-社会奉仕委員会 事務局/裾野市佐野921-3 TEL.993-0007

裾野ライオンズクラブ認証  
状伝達50周年記念式典を開催  
するに当たり、ご来賓の方々  
ガバナリーをはじめ地区役員、ス  
ポンサークラブ、姉妹クラブ、  
各地ブザークラブの多数の  
ご臨席をいただき、ここに式典  
を挙げていただきましたことは私達  
メンバーのこの上ない喜びで  
あり、感謝申し上げますと共に  
私共一同心から歓迎申し上げ  
る次第でございます。

当クラブは御殿場ライオンズ  
クラブのスポンサーにより、  
1964年9月12日に32名の  
メンバーにより結成いたしました。  
そして翌年4月25日、ま  
さに50年前の本日、に認証状  
伝達式を挙行することができ  
ました。又結成10周年には諏訪  
湖ライオンズクラブと姉妹提

携を結び友好を深め、今日まで  
40年にわたりすばらしい仲間  
と友情の絆を深めてまいりま  
した。  
今ここに50年、多くの方々に  
支えられ今日まで私共が成長  
できましたことは、地域社会と  
共にいるいろいろなことに積極  
的に挑戦し、奉仕活動を通じてそ  
の喜びを知り、今日まで活動を  
継続できましたことに改めて  
皆様方に感謝申し上げます次第  
です。

青少年をはじめ多くの市民  
の方々とのお付き合い、各種団体  
等との交流と活動への協力、い  
ろいろな啓蒙活動や環境整備  
そして教育や福祉等の諸大会  
を主催して、多くの市民の皆様  
と共にすばらしい感動を得る  
ことができましたことは、私共  
にとっても大きな喜びであり  
ます。  
またこれまで市民の多くの  
方々のご協力をいただき、アイ  
バンク運動、おかげさまで  
500人も多くの方々から  
角膜のご提供をいただき、移植  
により目の不自由な方が  
1000人も明るい光を取り  
戻すことができましたことは  
感謝するところでありました。本  
日500霊祭を挙行するにあ  
たり、人生最後の崇高なる奉仕  
に、その御霊とご遺族に衷  
心の敬意と感謝の誠を捧げま  
すと共に、今後私共一同献眼運  
動になお一層の努力をいたし  
てまいります。

今回の結成50周年のメイ  
ンテーマは、これから裾野市を担  
う青少年の育成と世界遺産の  
登録になった「富士山」と国際  
かんがい施設遺産の「深良用水」  
に抱かれた裾野市の環境保  
全に取り組むことに、メンバー  
一丸となって懸命に活動と努  
力をしてまいりました。  
50周年という意味深い節目  
を踏まえ、今日まで私共が成長  
できましたことは、皆様方のご  
支援助とご協力、そして温かい友  
情の賜物と深く感謝申し上げ  
る次第です。  
今後、明日に向かって私共は  
何時でも新たな決意と情熱  
をもって、真剣にクラブ活動に  
精進し、この長い伝統を大切に  
し、私共が大いに羽ばたけるよ  
う、一層のご支援とご鞭撻を重  
ねてお願いし、皆様方の益々の  
ご健勝とご活躍を祈念申し上  
げます。



## 結成半世紀を迎えて

裾野ライオンズクラブ

CN50周年大会会長

村松 隆行

裾野ライオンズクラブ結成  
50周年記念式典が多くの皆様  
に祝福され挙行できましたこ  
と、全会員を代表し心より御  
礼申し上げます。  
1965年4月25日 誇り  
高き「奉仕の心と情熱」に満  
ちた若き32名のメンバーによ  
り裾野ライオンズクラブは御  
殿場ライオンズクラブを親ス  
ポンサーとして全国821番  
県内27番目のクラブとして産  
声をあげました。  
当時はまだ裾野町の時代で  
あり認証状伝達式は現在の東  
西公民館の前身である町民会  
館で行われ祝賀パレードも行  
なされるほど注目される団体  
の誕生でありました。  
またその時のエクスカー

シオン(来賓とのバス見学)  
では昨年、世界かんがい施設  
遺産に認定された「深良用水」  
や「五竜の滝」が組み立てお  
り当時の普通の先見性を  
感じます。  
そして幾多の世代交代を経  
ながら常に「地域と人々への  
奉仕」をモットーとするライ  
オンズ精神を念頭にそれぞれ  
の時代が求める様々な奉仕活  
動を企画し実行し続けてきま  
した。  
結成直後の50周年記念では  
各種団体への寄付とともに  
沼津署への広報車寄贈、町内  
小学校へ500本の雨傘、寄  
贈など、幼き私たちの遠い記  
憶にも残る、常にその時代を  
反映したものであります。

そして町から市へと発展した  
裾野市とともに成長し、  
1990年代には会員数70名  
を超えるまでになりました。  
その後は景気低迷の時代とと  
もに会員数の減少を余儀なく  
されましたがクラブの根底に  
流れる「奉仕の心」の精神は  
いささかも揺らぐことなく伝  
承され今日に至ることができ  
ております。どんなに寒い冬  
の夜中でも、ひと度、献眼の  
連絡が入れば直ちにメンバー  
同士連絡を取り合い行動する。  
こうした脈脈と流れるごく自  
然な行動にはクラブとしての  
DNAが流れている気がしま  
す。  
そして45周年後の2010  
年にはクラブ結成以来初めて

のキャビネット(県内地区運  
営)を長岡安成氏をトップリ  
ダーとし「利他の心」をスロ  
ーガンに全会員の協力のもと成  
功裏に担当、裾野クラブとし  
ての大きなステップを歩むこ  
ともできました。  
半世紀に渡る裾野ライオンズ  
クラブの歴史を今こうして  
振り返りますと既に故人とな  
られた多くの結成時メンバー  
の純粋なライオンズ精神が  
営々と伝承され「地域と人々  
への奉仕」は永遠のテーマと  
して輝き続けており、私たち  
は人類愛に満ちた世界最大の  
奉仕団体の一員であることの  
「誇りと情熱」を持って今後も  
活動し続けることをお誓い申  
し上げます。



## 奉仕の心は永遠に

裾野ライオンズクラブ

会長 渡邊 康一

ライオンズクラブ国際協会334-C地区3R・3Z  
**裾野ライオンズクラブ CN50周年 記念式典**

裾野ライオンズクラブスローガン  
 祝おうCN50周年奉仕に誇りを

裾野吹奏楽フェスティバル  
 深良用水DVD作製

新成人者祝賀 駅伝  
 芝生の丘造成 整備  
 献眼者500 霊慰 霊祭  
 長谷川きよしコンサート